

「子どもの人権 ～子どもからのサイン～」

大人と同じく子どもにも一人の人間としての人権があります。子どもは個人としての尊厳を重んじられるとともに、健全な成長のために最善の利益が考慮されなければなりません。

しかし、社会の構造が変化し、家庭や地域の子育て機能が低下するに伴って、いじめや体罰、児童虐待などが深刻な問題になっています。

〇いじめ・体罰・虐待

「いじめ」は、心身の健やかな成長や人格の形成に重大な影響を与えるだけでなく、生命や身体に重大な危険を及ぼすおそれがあり、決して許されない行為です。近年では、SNSや無料通話アプリを使った悪口や仲間外れなどのネットいじめが広がり、いじめの兆候が見えにくくなっています。

「体罰」は、子どもに屈辱感を与え、心を深く傷つける人権侵害行為です。さらに児童・生徒間のいじめや不登校を助長する要因にもなります。また、暴言や行き過ぎた指導も、教育上不適切な行為であり、許されないものです。

「児童虐待」は、子どもの心身の健全な育成に重大な影響を及ぼすだけでなく、命を奪ってしまうこともあることから、早期発見・早期対応が必要です。虐待の疑いがある場合は、ためらわずに下記の相談窓口にご相談ください。

〇子どもからのサイン

子どもはいじめや虐待の被害を受けていても「自分が悪いからだ」と自分を責め、自分から助けを求めることが難しい場合もあります。しかし、言葉で訴えられなくても、子どもからは何らかのSOSが出されていることがあります。このサインを見逃さないことが子どもたちを救う第一歩になります。

<いじめのサイン> (文部科学省「いじめのサイン発見シート」より)

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 朝、起きてこない。 | <input type="checkbox"/> 家族との会話が減る。 |
| <input type="checkbox"/> 朝になると体調不良を訴える。 | <input type="checkbox"/> 学校の話をしたがらない。 |
| <input type="checkbox"/> 学校を休みたがる。 | <input type="checkbox"/> 自分の部屋に閉じこもる。 |
| <input type="checkbox"/> 食欲がなくなる。 | <input type="checkbox"/> ささいなことでイライラする。 |
| <input type="checkbox"/> 学校で使う持ち物がなくなる。 | <input type="checkbox"/> ケータイやスマホの着信を気にする。 |
| <input type="checkbox"/> 服が汚れていたり、破れていたりする。 | <input type="checkbox"/> 必要以上のお金を欲しがらる。 |

〇私たちにできること

1. 子どもの良き相談相手になりましょう。気持ちを受け入れてあげることが大切です。
2. 様子がおかしくても、問いつめたり、結論を急いだりしないようにしましょう。
3. いじめる側、虐待する側にも、その背景となる不安や悩みがあるのかもしれませんが、関係機関と連携して解決のための方策を検討しましょう。

子どもの人権110番 ☎0120(007)110 (全国共通・無料)

平日のみ 午前8時30分～午後5時15分 ※最寄りの法務局につながります。

▶問い合わせ先=生涯学習課 生涯学習係 ☎(56)9159